

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) こころとからだのしくみⅢ		授業の種類 (講義)・演習・実習)		授業担当者 山本美穂 (実務経験者)	
授業の回数 15回	時間数(単位数) 30時間(2)	配当学年・時期 2年 前期	必修・選択 必修		
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>介護技術の根拠となる人体の構造や機能及び介護サービスの提供における安全への留意点や心理的側面への配慮について理解する学習とする。</p> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <p>基礎的なこころとからだのしくみを教授する。生活行動との関連を教授し、生活支援技術との連動を図る。</p> <p>[授業修了時の達成課題 (到達目標)]</p> <p>移動・排泄・休息・睡眠の場面に応じた、こころとからだのしくみ及び機能低下や障害が生活に及ぼす影響について理解することができる。</p> <p>[授業のテーマ・内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 <u>移動に関連したこころとからだのしくみ</u> 2 " 骨・筋肉について 3 " ボディメカニクスの活用 4 " 重心・重力の動き 5 " 阻害する要因の理解と支援 6 <u>排泄に関連したこころとからだのしくみ</u> 7 排尿のしくみ (構造) 8 " (機能)、排便のしくみ、ストーマ 9 ADLの低下、膀胱機能の障害が及ぼす影響 認知症における排泄障害 10 排泄への変化と気付き 11 排泄に関しての医療との連携、睡眠 12 <u>休息・睡眠に関連したこころとからだのしくみ</u> 13 睡眠環境 睡眠中枢、覚醒中枢など 14 上手な睡眠自分の睡眠をチェック 15 まとめと試験 					
[使用テキスト・参考文献] 最新 介護福祉士養成講座 こころとからだのしくみ		中央法規		[単位認定の方法及び基準] (試験やレポートの評価基準など) 試験80%出席10%レポート10%	